

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども相談室 てんとうむし大口南		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 18日		~ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 4名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 18日		~ 2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援体制や支援内容の満足度が高い。	保護者に療育に同席してもらうことで実際に子どもへの声掛けや関わり方などを見てもらう。/必要に応じて家族支援を丁寧に行っている。/未満児~年長までの長期スパンでの子どもの成長を見据え、継続的なプログラムを組んでいる。	てんとうむしの療育の強みや理念を、より分かりやすく提示し、より多くの人に知ってもらえるようにする。
2	子どもが通所を楽しみにしてくれている。	活動プログラムが固定化しないように、学習・手先の運動・粗大運動・身辺自立のための課題など、年間を通じて幅広い活動内容にしている。	子ども自身が褒められる喜びや達成する喜びを味わえる療育を心がけ、今後も子どもたちの反応を見ながらより良い活動プログラムにしていく。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	階段が急であったり、運動するのに人数や内容によっては十分なスペースがなかったり、環境面で不十分なところがある。	建物自体が事業所に建てられたものではなく、元々の構造自体が幼児にとって都合の良い環境ではない。	階段の昇り降りは、必ず保護者と一緒に行ってもらおう。/活動の内容や人数によっては、公共の施設等を借りて療育を行う。
2			
3			